

子どもの未来応援ネットワーク

vol19

情報誌

ケース数

情報元	件数 (R6.9.1現在)
応援団員	205
学校	119
その他	94
合計	418

子どもの未来応援団員登録者数

中学校区	登録者数 (R6.9.1現在)
第二中	242
第三中	265
第四中	249
第五中	229
第七中	179
門真はすはな中	218
企業等	156
その他・市職員	150
合計	1688

「自信がない」「間違っていたらどうしよう」「こんなことで連絡してもいいのかな」などの心配は一切ありません！
まずはご連絡・ご相談ください。
応援団員の皆さまの少しの気づきが、その子どもを救います。

応援団員研修受付中！

皆さまのまわりで「応援団員に登録したい。」「子どものために何かしたい。」と思われる方がいましたら、養成研修の受講をお勧めください。

◎受講までの手順◎

1. 受講者を3人以上お集めください。
2. 子どもの未来応援チームへ連絡いただき受講日時と実施場所の調整をしてください。
会場をご用意いただければ出張いたします。
3. 当日に養成研修を受講していただいた後にご登録いただければ「応援団員の証」(バッジ)をお渡しします。

ヤングケアラーとは？

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを言います。

例えば...

- 障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。
- 家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。
- 日本語が第一言語ではない家族や障がいのある家族のため通訳している。
- がん、難病、精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。

子どもとの会話の中で気になることがある...
かなりの頻度で一人で買い物をしている子どもを見る...
かなりの頻度で一人で洗濯物をしている子どもを見る...
など何か気になることがあれば「子どもの未来応援チーム」へ情報を提供してください。

(問い合わせ先)

電話：06-6902-6095 (こども政策課)

06-6902-6098 (子どもの未来応援チーム)



NPO法人トイボックス主催 宿題カフェ特集

令和6年の5月から新設された宿題カフェの様子です。
 応援団員の皆さんは、受付から子どもの見守りまで行っています。
 日々見守りながら子ども達とコミュニケーションをとる中で、子ども
 の気になる点があれば、子どもの未来応援チームへ情報提供して
 いただいています。「お手伝いをしてみたい」など、少しでも興味
 があれば、下記連絡先へお問い合わせください。



スタッフ
募集中

ネオコーポ門真東2番街自治会館

広々と静かに宿題ができるこちらのスペースは
毎週木曜日に開催しています。

毎回30名以上の子どもたちが参加するので、一
人ひとり学年と名前を書いた紙を自分の机の横
に置き、スタッフが子ども達を名前で呼ぶよう
に工夫されています。



基本的に15時~17時
に開催しています。

実施場所	基本的な開催日
舟田東自治会館(舟田町3-17)	月曜日
イズミヤショッピングセンター門真2階(新橋町3-1)	月曜日・水曜日
門真団地中央自治会館(千石東町6-25)	火曜日
岸和田南住宅自治会館(北岸和田2-8-8)	水曜日
枚方信用金庫門真東支店(下馬伏町26-11)	
二島わくわくクラブはやせ(三ツ島1-14-8)	
パティスリーエルブランシュ(石原町1-1)	
大橋町自治会館(大橋町17-2)	
SUMOMOBAKERY(柳田町27-9)	
弁天池公園事務所(岸和田1-8-2)	
NEW 大倉寺宿題カフェ(大倉町21-19)	
NEW ネオコーポ門真東2番街自治会館(常称寺町16-4)	
ルミエールTSUMIKICOFFEE(末広町29-1)	
千石西町住宅A自治会集会所(千石西町11-6)	金曜日
枚方信用金庫大和田支店(野里町4-13)	
中塚荘(月出町11-1)	
ドラッグストア アカカベ門真江端店(東江端町10-36)	
NEW 上野口町南自治会館(上野口町33-7)	

(問い合わせ先)
 宿題カフェに関すること
 主催者：NPO法人トイボックス
 (06-6907-8101)

「子どもの未来応援団員」がスタッフとして活動することにより、
 子どもたちのシグナルを早期に発見し「子どもの未来応援チーム」
 へ情報提供していただくことで、その子どもや家庭に必要な支援
 を届けることができます。

子どもに関する情報提供
 子どもの未来応援チーム(06-6902-6098)
 こども政策課(06-6902-6095)

子どもの未来応援チーム対応ケース事例

皆様からいただいた情報を元に情報収集を重ねて、支援の方向性を決め、「子どもの未来応援推進員」が学校や家庭を訪問して子どもや保護者の支援を行っています。継続的に支援を続けることによって、家庭環境が改善するのに伴い、子どもの状態も好転していきます。

応援団員の皆様からの情報があつたからこそ、子どもを救う一歩となりました。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

情報元	応援団員
対象者	小学生
家族構成	母・父・本人・妹
困り感	<p>①宿題カフェに頻繁に通うが、落ち着きがなく、宿題に手を付けることがない。 周りの子どもたちにちょっかいをかけてしまう。</p> <p>②母親も本児に対する心配が多く、毎回宿題カフェまで送迎している。</p>
支援	<p>①宿題カフェで、応援団員さんが本児の性格に合わせて丁寧に関わってくださった。</p> <p>②推進員が学校や母親から聞き取りを行いながら、適切な支援に繋がった。</p>
結果	<p>徐々に集中できる時間が増え、宿題に少しずつ取り組めるようになってきた。 母親も本児の成長を感じ、宿題カフェの送迎が減った。</p>